3　試験機器の状態

十三の項３に同じ。

4　測定操作手順

擬似レーダーパルスとして、２⑵に示す各試験信号を用いて、次のとおり動的周波数選択機能の動作を確認する。

⑴　利用可能チャネル確認

ア　標準信号発生器の空中線と等価等方輻射電力の測定に用いる空中線（標準空中線）の高さ及び方向を対向させる。

イ　レーダー信号発生器を標準信号発生器の外部パルス変調入力に接続して変調状態とし、スペクトル分析器⑴で測定が可能な出力に標準信号発生器を設定して、擬似レーダーパルス信号を空中線より送信する。

ウ　スペクトル分析器⑴を２⑷のように設定し、標準空中線とスペクトル分析器⑴を用いて擬似レーダーパルス信号を受信し、パルス減感率等の値を補正して擬似レーダーパルス信号の等価等方輻射電力の値を算出する。

エ　ウで算出した試験機器の受信空中線で受信する等価等方輻射電力が２⑶の規定入力レベルとなるように標準信号発生器の出力を調整する。

オ　標準信号発生器の出力を非送信の状態にする。

カ　標準信号発生器の空中線と標準空中線の間の距離と同一な離隔距離で、試験機器及び外部試験装置の高さ及び方向を対向させて、十三の項３⑶に規定する通信負荷条件で外部試験装置との通信を確立する。

キ　試験機器を初期化して、利用可能チャネル確認状態とし、電波が発射されていないことをスペクトル分析器⑵又は外部試験装置で確認する。

ク　利用可能チャネル確認時間のうち、無作為に選択された時間において、標準信号発生器の出力を送信の状態として、２⑶の規定入力レベルの擬似レーダーパルスを試験機器に加える。

ケ　擬似レーダーパルスが試験機器に入力されたときに電波の発射が停止することをスペクトル分析器⑵を用いて確認する。

コ　オからケまでを４回繰り返して、擬似レーダーパルス検出の有無を記録する。

⑵　運用中チャネル監視

ア　標準信号発生器の出力を⑴エと同様に調整する。

イ　標準信号発生器の出力を非送信の状態にする。

ウ　試験機器を初期化して、運用中チャネル監視状態とし、試験周波数で送信する。

エ　十三の項３⑶に規定する通信負荷条件で外部試験装置との通信を確立する。

オ　標準信号発生器の出力を送信の状態として、２⑶の規定入力レベルとなる強度の擬似レーダーパルス信号を空中線より送信する。

カ　スペクトル分析器⑵を２⑸のように設定し、擬似レーダーパルスが試験機器に入力されたときの擬似レーダーパルス検出の有無をスペクトル分析器⑵を用いて確認する。

キ　イからカまでを20回繰り返して、擬似レーダーパルス検出の有無を記録する。ただし、擬似レーダーパルスを15回検出した時点で測定を終了する。

ク　キにおいて、擬似レーダーパルス検出回数が11回以上14回以下の場合は、イからカまでを20回繰り返して、擬似レーダーパルス検出の有無を記録し、キの値を合算した擬似レーダーパルスの検出回数を求める。

5　試験結果の記載方法

⑴　利用可能チャネル確認

ア　４⑴コにおいて、試験機器が擬似レーダーパルスを４回検出した場合は「良」、３回以下の場合は「否」で記載する。

イ　「利用可能チャネル確認によりレーダー電波が検出された場合の送信停止時間」については、工事設計書で確認する。

⑵　運用中チャネル監視

ア　４⑵キにおいて、試験機器が15回以上擬似レーダーパルスを検出した場合は「良」、10回以下の場合は「否」で記載する。

イ　４⑵クを行った場合は、合算した擬似レーダーパルスの検出回数が24回以上の場合は「良」、23回以下の場合は「否」で記載する。

ウ　ア及びイの「良」又は「否」に併せて、固定パルス１、固定パルス２ごとに検出回数と試験回数を記載する。

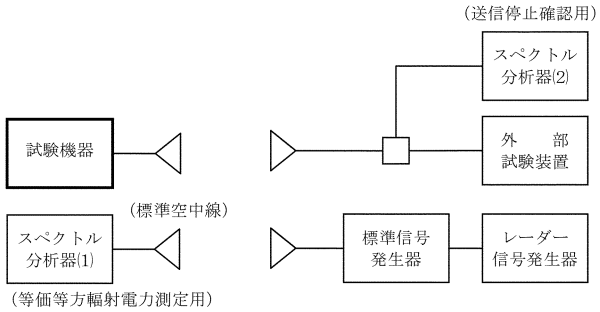
エ　「親局から子局への制御機能」、「運用中チャネル監視の機能及び送信停止時間」及び「運用中チャネル監視によりレーダー電波が検出された場合の送信停止時間」については、工事設計書で確認する。

6　その他

十三の項６に同じ。

二十七　動的周波数選択機能（ＤＦＳ）（5.6GHz帯の場合）（アンテナ一体型）

1　測定系統図



2　測定器の条件等

⑴　外部試験装置は、試験機器と回線接続が可能な装置とする。ただし、当該装置については、試験機器と通信可能な対向器をもって代えることができる。

⑵　レーダー信号発生器によりアからエまでの試験信号に基づきパルスを発生させ、標準信号発生器の外部パルス変調入力に加え、擬似レーダーパルスを発生させる。

ア　固定パルスレーダー電波試験信号

試験信号	パルス幅[μs]	パルス繰り返し周波数[Hz]	連続するパルス数	繰り返し周期[s]
固定パルス１	0.5	720	18	15.0
固定パルス２	1.0	700	18	15.0
固定パルス３	2.0	250	18	15.0

イ　可変パルスレーダー電波試験信号

試験信号	パルス幅[μs]	パルス繰り返し	連続するパルス	繰り返し周期